

# 天皇皇后両陛下ご臨席の下、 第17回「みどりの式典」が開催



(写真提供：内閣府)

## みどりの式典が開催

「みどりの式典」は、「みどりの日」について国民の関心と理解を一層促進し、「みどり」についての国民の造詣を深める「みどりの月間（4月15日から5月14日）」の中心的な行事です。

4月28日、第17回「みどりの式典」が、天皇、皇后両陛下のご臨席の下、パレスホテル東京において開催されました。

式典では、岸田内閣総理大臣から令和5年みどりの学術賞及び令和5年緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰の授与が行われました。

## 令和5年の緑化推進運動功労者

40回目となる今年の内閣総理大臣表彰の受賞者は、13の個人・団体です。森林の整備、花きによる緑化、学校緑化、工場緑化、都市緑化、水源保全や自然環境保全の活動等、様々な緑化活動を長年にわたり推進された功労者が選ばれました。

ここでは、特に森林に関する緑化活動に功績のあった受賞者を中心に紹介します。

## 緑化推進運動功労者

### 内閣総理大臣表彰とは

緑化の推進は、国土及び環境の保全、水資源の涵養、生活環境の改善等の観点から、極めて重要です。昭和58年、国土の緑化に関し、関係行政機関相互の緊密な連携を図り、総合的かつ効率的な諸施策を推進することを目的として、関係府省（現 内閣府、総務省、財務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省）からなる緑化推進連絡会議が設置されました。

本連絡会議において、緑化運動の推進に資するため、昭和59年から毎年、緑化活動の推進や、緑化思想の普及啓発について顕著な功績のあった個人又は団体に対し、緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰を実施しています。

## みどりの学術賞とは

「みどりの学術賞」は、国内において植物、森林、緑地、造園、自然保護等に係る研究、技術の開発その他「みどり」に関する学術上の顕著な功績のあった個人に授与する賞です。「みどりの日」（5月4日）について国民の関心と理解を一層促進し、「みどり」についての国民の造形を深めることを目的に平成18年に創設され、これまでに34名が受賞されています。

田中政晴氏

所有林の経営を行いながら、優良材の生産や新たな施業方法に積極的に取り組むほか、林業研究会を設立するなど地域の森林づくりに幅広く貢献しました。

間伐ボランティア「札幌ウツディーズ」

手入れ不足の森林をフィールドに間伐等の整備を進め、地域の森林保全に貢献するとともに、森林づくりや森林ボランティア活動に対する市民の理解醸成に貢献しました。

住田町立有住中学校

学校の整備を行うとともに、独自教科「地域創造学」として、3年間を通じた森林環境学習を実施しました。

愛知用水土地改良区

水源地である長野県木曾地域の自治体等と連携して植樹や間伐等に取り組みほか、啓発活動により森林の水涵涵養機能への理解を促進し、緑化意識の醸成に貢献しました。

大牟田生物愛好会

自然観察教育会や調査を定期的に行い、そのデータを広く公開するほか、小中学生を対象とした自然環境教育や里山保全活動に尽力し、自然環境の保全に対する市民の理解醸成に貢献しました。

※ 各受賞者の詳しい功績・活動の様子については、毎月、本誌にてご紹介します。

### 令和5年緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰の受賞者

個人

田中政晴氏（香川県さぬき市）

団体

- 間伐ボランティア「札幌ウツディーズ」（北海道札幌市）
- 住田町立有住中学校（岩手県気仙郡住田町）
- 一戸南小学校 御所野愛護少年団（岩手県一戸町）
- 特定非営利活動法人 わたらせ未来基金（栃木県小山市）
- 荒川グリーングリーン（埼玉県寄居町）
- 長岡市立山本中学校（新潟県長岡市）
- 富士通株式会社 沼津工場（静岡県沼津市）
- 愛知用水土地改良区（愛知県大府市）
- 特定非営利活動法人 田原菜の花エコネットワーク（愛知県田原市）
- 奈半利町立奈半利中学校（高知県奈半利町）
- 大牟田生物愛好会（福岡県大牟田市）
- 熊本市立芳野小学校（熊本県熊本市）



（写真提供：内閣府）

### 令和5年みどりの学術賞の受賞者

倉田のり博士（遺伝育種学、植物ゲノム科学、植物生理学）  
国立遺伝学研究所名誉教授、総合研究大学院大学名誉教授

受賞功績：「イネのゲノム情報基盤の確立と生殖・多様性研究」に関する功績

津村義彦博士（森林遺伝学、分子生態学）  
筑波大学生命環境系教授 / 山岳科学センター長

受賞功績：「森林樹木の遺伝的地域性の解明と森林の遺伝的保全管理への展開」に関する功績



倉田のり 博士



津村義彦 博士

#### ご案内

7月29日（土）に、日本科学未来館（東京都江東区）において、みどりの学術賞受賞記念トークイベントが開催されます。みどりに関する研究を分かりやすく伝える活動を行う「みどりの科学コミュニケーター」が、受賞者とともに、研究の内容や魅力をひも解きます。

※イベントの詳細は、日本科学未来館ホームページ（<https://www.miraikan.jst.go.jp/>）にて後日公表予定です。